



こども^{やぶさめ}流鏑馬(東京都指定無形民俗文化財)

— 撮影・中谷 亀・4ページ参照 —

創立一周年を迎えて

会長 森田 賢治

本会創立一周年のあゆみは、予想を上回る多数会員の参加により、「清新にして和かな会」の実現に向かって前進、とくに神社と崇敬者の交流接点が生まれたことは、ご同慶の至りに存じます。これからも皆様のご支援をいただき、古いものと新しいものの共存、量的拡張と質的充実の均衡を図り、健全な地域社会を築く支柱として尽力してまいりますと念願しております。

崇敬会員の初詣昇殿参拝

平成三年一月三日

午前十時(第一回)

午前十一時(第二回)

ご家族おそろいで、ご参拝ください。一月三日の午前十時と十一時の二回、昇殿参拝を行い、神酒と神札が授与されます。受付で会員証をお示しください。甘酒進上^{しんじょう}。

● 十月九、十、十二日

石清水八幡宮への参拝旅行

秋晴れの十月九日、帝産バスで出発。
まず六郷神社の本宮である京都の石清水八幡宮へ本会創立奉告の正式参拝。



翌日は下鴨神社、上賀茂神社、貴船神社、鞍馬寺、三日目は伏見稲荷、城南宮、多賀大社へ参拝。三十五名参加。

● 毎月一日

定例・早朝まいり

二月一日からスタートし、回を重ねる毎に参拝者は増加。六月までは午前七時集合。ぜひご参加を。



● 六月三日

勇壮な神輿渡御

祭礼は六月二日、三日。宮神輿とともに、こども獅子舞も各町内会を巡行。崇敬会では境内に詰所を設けて、会員の記帳を受け付け、社務所内に献花。



紅梅

● 十一月三日

創立一周年記念 献木式添釜けんぼくしきそえがま（野点のだて）

快晴にめぐまれた文化の日の午後一時より、忠魂碑前で紅梅献木式を挙行。

引き続き境内で和敬静寂の添釜。七五三の参拝客も加わり大好評であった。



▲添釜奉仕の原田朗仙先生と大日本茶道協会のみなさん

鋤入れを行う森田賢治会長▶

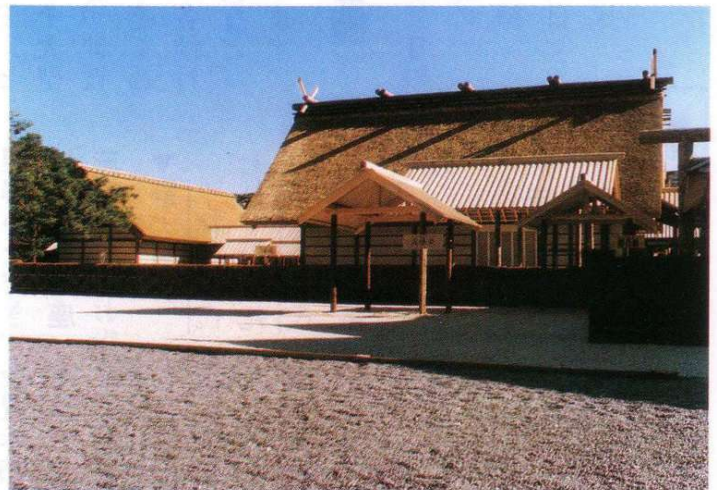


● 十二月二日

大嘗宮拝観と

武蔵野御陵参拝

十一月十二日の即位の礼について、二十二日夜から二十三日早朝にかけて大嘗祭が行われた。皇居東御苑の宮殿を拝観。併せて昭和天皇の武蔵野御陵を参拝。日本交通公社のバス四台、百七十八名が参加、感銘を深くした。



主基殿すきでんとその後方の廻立殿かいりゆうでん



献木

新入会員名簿

自平成二年四月一日
至平成二年十一月三十日

〔個人の部〕		東三	
南一	森田金之助	堀川浩一	長谷川春吉
川田俊雄	竹内正太郎	佐藤清	
中田好彦	三谷克己	石原貞三	
南二	長谷川寛郎	神沢 斌	
片山正三郎	加瀬谷保次郎	岩田キヨ	
岡安幾江	木村太郎	仲三	
南三	池田そよ	羽倉勇吉	
川嶋敏夫	仲一	仲四	
小泉英輔	坂間たか	鈴木康夫	
小泉フク	赤津慎一郎	持田幸彦	
吉野敬代	仲二	持田幸子	
		持田タケノ	羽田 足利市
		持田弘彦	伊東光太郎 茂木啓一
		柳田哲男	平林力蔵
		竹田 勝	蒲田 印旛郡
		小林広行	木植トシ 竹内尚三
		湯沢 靖	西蒲田 高木俊雄
		代田澄子	梅沢隆明 長瀬町
		伊東芳江	多摩川 中林浩子
		竹内つるえ	蔵方庸光 〔法人の部〕
		西二	世田谷区 東三
		若林千代	青木博和 〔三美商工
		前嶋唯七	横浜市 東三
		西三	坂井滝造 〔城南
		岡野洋一	茅ヶ崎市 横浜市
		吉沼まさえ	神藤善朗 池田仙三郎
		小林哲夫	越ヶ谷市 兼坂 博
		西四	山田三郎

(地区別・順不同)

お知らせの方に入会をおすすめください

崇敬会は、六郷八幡への敬神の念を深め、神社の興隆と地域文化の向上に寄与し、かつ会員相互の親睦を図ることを、目的としております。ご入会は、どなたでも、いつでも、自由です。申込書は社務所にございます。

こども流鏑馬

こどもの開運、健康、出世を祈る恒例の流鏑馬祭は、七月七日午後一時より境内で行われます。雨天決行。むかしは「弓射り」ともいい、独得の「八方にらみ」の的を、椿の弓に雄竹の矢をつがえ、威勢よく「ヤア」と射ります。

大型テレビ奉納

崇敬会では、かねてからの懸案どおり五月二十五日、ビデオデッキ付き33インチ大型テレビ(ナショナル)を、神社に奉納しました。さっそく社務所に備え付けられ、各種行事の記録ビデオの観賞など、有意義に使われております。

徹夜で神社警備

十一月二十二、二十三日の大嘗祭に際し、過激派のゲリラ活動にそなえ、神社役員及び氏子青年会は、六郷神社をはじめ各地区の神社にも詰所を設け、徹宵警戒に当たりました。

▼平成二年度の会費

未納の方へお願い

崇敬会は平成元年十一月三日に発足しましたが、本会の会計年度は会則によって、毎年四月一日に始まり、翌年の三月三十一日に終わることになっております。したがって平成元年度の会費は、平成二年三月三十一日で切れ、四月一日から平成三年三月三十一日までの分が、平成二年度の会費となります。この点をご理解いただき、会費未納の方は、振替口座 東京九一一三五五三へお振り込みを。

▼計報

平林謙策氏(崇敬会監事)七月十七日死去。七十六歳。
中島縞吉氏(崇敬会顧問)九月十九日死去。八十八歳。
謹んで生前のご尽力に感謝し、ご冥福を祈ります。

発行 六郷神社崇敬会

〒144 大田区東六郷三十一十八

六郷神社社務所内

電話 〇三三七二二八八九

振替 東京九一一三五五三

編集 平野順治